

平成 29 年 7 月 7 日

報道機関各位

一般財団法人石川県民ふれあい公社
TEL 076-268-6224

ふれあい昆虫館の職員がゲンゴロウの新種を発見
「チュウガタマルケシゲンゴロウ」と命名

石川県ふれあい昆虫館の渡部晃平学芸員が昨年西表島で採集したゲンゴロウが新種と確認され 6 月 25 日に出版された日本甲虫学会の国際誌「Elytra New Series」に論文が掲載されました。渡部学芸員が発見したのはマルケシゲンゴロウ属の新種で、国内で発見されるのは 1993 年の 2 月以来、24 年ぶりとなります。

この新種のゲンゴロウは渡部学芸員が命名し、和名が「チュウガタマルケシゲンゴロウ」、学名が「*Hydrovatus remotus* Biström & Watanabe, 2017」となりました。学名には、発見者と命名者である渡部学芸員の名前が入っています。

ふれあい昆虫館では、下記により学会誌に掲載された論文とともに、世界で初めての「チュウガタマルケシゲンゴロウ」の生体展示を行います。

記

- 1 展示開始日：平成 29 年 7 月 8 日(土)
- 2 展示場所：1 階標本コーナー



石川県ふれあい昆虫館

〒920-2113 白山市八幡町戊 3 番地

Tel: 076-272-3417 Fax:076-273-9970

担当：渡部 晃平 (わたなべ こうへい)